



**「運動+遊び」の療育により
仲間への思いやりのこころ!
コミュニケーション能力!
身体能力!を育みます**

「のびのぼ」では笑顔で楽しく体をしっかり動かすことの重要性を取り入れた運動・あそび・関わりなどを通じて、さまざまな体操や友達同士とのゲームの中からルールを学習し「できるんだ」「できたね」という自信をつけることから子供たちの新たな可能性を伸ばし社会性、自主性を身につけるお手伝いをさせていただきます。

ご利用には

- **面接** お電話でご予約ください。
お子様にはのびのぼ(nobinova)の療育を体験、ご家族の方にはお子さんの指導の様子をご覧頂きます。
お子様の発達の状況を確認させていただきご家族の希望などを伺い、お子様にあった曜日、時間などを検討させていただきます。
- **申請** 「指定児童発達支援事業」「指定放課後等デイサービス」のご利用にあたっては区役所への申請が必要となります。
- **ご契約** 利用に関する説明にご理解いたうえでご契約(必要書類に署名・捺印)となり、ご利用いただけます。
※ご契約には受給者証をご持参ください。

利用料

- 児童福祉法に基づく障がい児通所介護給付費の10%
(所得に応じた上限額内)
- 教材費250円
- 送迎費は介護給付費の10%
通常の範囲を超える送迎は追加費用(1kmにつき50円)がかかります。
※ その他、イベント等への参加費など



児童発達支援

【定員】5名

未就園児

2歳～6歳

※年度内に2才を迎えるお子様から対象となります。
※母子分離
(保護者と離れ、お子様だけで活動します)

【月～金】 9:00～18:00
【土】 9:00～15:00

※クラス時間帯は利用者様のご希望をお聞きしながら調整して参ります。

放課後等 デイサービス

【定員】5名

小・中・高校生

7歳～18歳

※定員はお子様の状況により制限しています。

【月～金】 9:00～18:00
【土】 9:00～15:00

※クラス時間帯は利用者様のご希望をお聞きしながら調整して参ります。

1日の流れ(例)

イベントも開催!

療育=運動

- ☐ マット運動
- ☐ 平均台
- ☐ ミニトランポリン
- ☐ 鉄棒
- ☐ 跳び箱 etc.

帰りの会
送迎・お迎え

入所・あいさつ
コミュニケーションタイム

着替え・トイレ等
おやつタイム

スポーツゲーム
自由遊び

「遊ぶ」ことは学ぶこと

子どもの遊びは、からだ全体を使って遊ぶことです。遊びの中から自然と身についていくものがあります。運動要素だけではなく名前、色、数、仲間への思いやりのこころ、コミュニケーション能力、身体能力を獲得するなどたくさんの学びです。

幼児期にからだを使ってたくさん笑い、遊ぶ!

幼児は習い事をするより「遊び」から学ぶ方が自発的な行動で五感を使って体験したり、目に見えない未来を思い描くことにより想像する世界も豊かになります。子どもは常に好奇心で一杯です。好奇心があるからこそ、やる気が生まれ、こころと身体と脳がグングンと発達するのです。大切なのは、この時得られた知識ではなく、この心揺さぶられる感覚です。すると興味・視野が広がり、期待を持って身の回りのことに関わろうとします。このワクワク感が、バランスよい成長のために、必要であると考えられています。のびのぼ(nobinova)は幼児期の遊びと体操を取り入れた療育・ご家族の方へのサポートをさせていただきます。次のステップへ必要な知識や技術を身につけて進めるお手伝いをさせていただきます。



児童期の運動療育は脳と心身発育に効果大!

脳の発達と心のメカニズムの見地から子どもが楽しく運動に親しめるように遊びの中に段階を追った指導を取り入れて行っております。「出きる」「出来ない」がハッキリと分かる課題をクリアすることで、子どもは達成感を感じて次の課題へ自主的にチャレンジしていくのです。運動遊びが脳を活性化して健全なこころと身体を育てているという研究発表もあります。「自由に思い切り身体を動かしたい?」と子どもたちに聞くと目を輝かしながら「うん。」と、笑顔で答えます。「脳は筋肉と同じです。使えば伸びます、使わなければ萎縮してしまいます。」のびのぼ(nobinova)では身体活動(運動)、からだのしくみ、発育・発達、体力・運動能力、スポーツをキーワードに現代の子どもたちの「からだ」や「こころ」の現状や問題点をふまへ、心身両面に渡る健全な発育・発達には、適切な身体活動(運動遊びやスポーツ)を行うことが重要であることがわかってきました。のびのぼ(nobinova)では経験則だけでなく理論的、科学的な視野から、今の子どもたちに求められている運動支援をさせていただきます。